

各 位

2021年7月27日  
株式会社天夢人

タビテツの暴走、再び！  
興行収入100億円を突破した『シン・エヴァンゲリオン劇場版』の  
鉄道シーンを取り上げた「シン・エヴァンゲリオンと鉄道」を発売！

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2021年7月27日に、『旅と鉄道』増刊2021年8月号「シン・エヴァンゲリオンと鉄道」を刊行いたしました。



ついに興行収入100億円を突破したことで話題となった映画『シン・エヴァンゲリオン劇場版』。エヴァンゲリオンシリーズの完結編であるこの作品には、車両基地のような場所に広がる第3村やJR宇部線宇部新川駅周辺など、多くの鉄道が登場しています。そこで映画に描かれた鉄道車両や、モデルとなったと言われる場所を徹底的に取材し、気になる鉄道の数々について解説しています。さらに注目は、緊急事態宣言により惜しくも中止となり幻に終わった「JR東日本スタンプラリー」の全スタンプを誌上公開、映画のセリフがふんだんに盛り込まれたスタンプを50駅分すべて掲載した、エヴァンゲリオンファン垂涎の記事となっています。本誌はファンの中で大きな話題となった2021年1月に発行した「エヴァンゲリオンと鉄道」に続く第2弾として、最後となるエヴァンゲリオンに感謝を込めてお届けする一冊です。

舞台はまさかの車両基地!? 扇形車庫に転車台!? 第3村の鉄道シーンを徹底解説

### 第3村車両FILE5

## キハ40形気動車



撮影は中野山田、山田と山田の撮影機材が中心にあることから、高画質という可能性も高いです。



山田山田の撮影機材が中心にある山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。



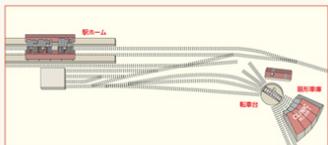
山田山田の撮影機材が中心にある山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。

## 旅鉄が紐解く 第3村の配線図

車両基地を中心地として人々が暮らす第3村。  
多くの鉄道車両が置かれた車両基地を紐解いていこう。



山田山田の撮影機材が中心にある山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。



◎ 第3村配線図

ホーム、側線、分枝線(乗り線)、車両基地など、各施設の位置関係は実際の現場に忠実に再現されており、撮影現場にも忠実に再現されている。中には旧国鉄時代の車両基地を移設させる構想があるが、CTCは機能停止している可能性が高く、分枝線は手動で操作しているものと懸念される。駅構内は第3村のキハ40形となった天竜二俣駅と側線、ホーム間に撮影機材が設置され、車両基地の中心地を再現している。

全国各地のローカル線に投入  
単行運転にも充当される両運転台車

山田山田の撮影機材が中心にある山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。



天竜浜名湖線天竜二俣駅(旧国鉄天竜二俣駅)の駅舎が、撮影機材が中心にある山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。



国鉄123系と天竜浜名湖線の気動車に設置されている撮影機材が中心にある山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。

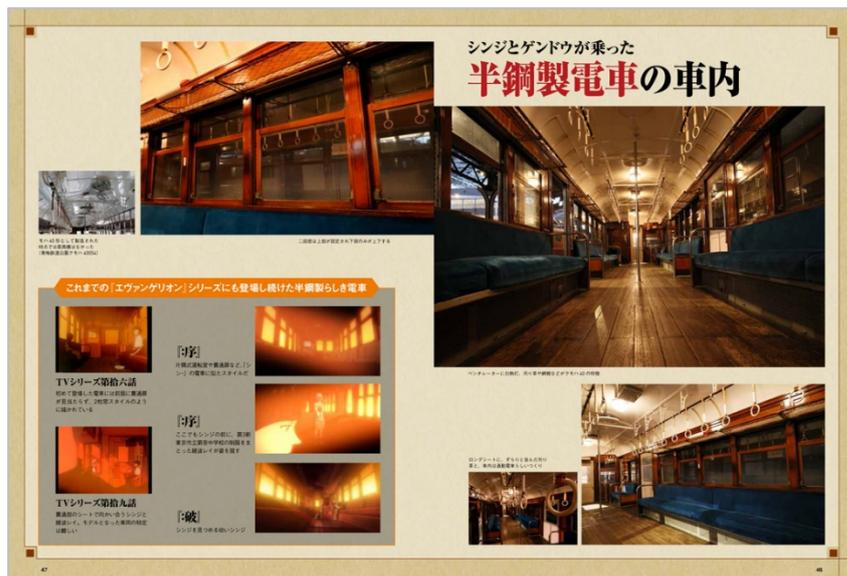
## 「まるで第3村が広がる!!」 天竜二俣駅、 潜入

第3村中心部のモデルとされる天竜二俣駅。  
車両基地の転車台や扇形車庫など、  
「シンエヴァンゲリオン劇場版」の世界がふれる。  
作品の面影を探しに訪れてみた。

第3村をリアルに感じ  
シンエヴァンゲリオン劇場版の主要舞台となる第3村は、距離感として山田山田のキハ40形、撮影機材の2000番台はデザインも美しい機体。

国鉄時代の車両基地のような空間に広がる第3村。映画に続々と映し出されたのは、旧型国電40系電車や123系電車、キハ40形など、国鉄時代の懐かしい雰囲気いっぱいの古びた鉄道車両の数々。「公衆浴場」や「図書館」をはじめとした第3村に置かれた鉄道車両について解説するほか、舞台と考えられる天竜浜名湖鉄道天竜二俣駅を現地取材。映画の面影を感じられる扇形車庫や転車台などを詳しく紹介しています。

エヴァンゲリオンシリーズといえばこの列車！ シンジが何度も乗った車両を解説



これまでのエヴァンゲリオンシリーズにも何度も登場し、主人公の碓シンジが繰り返し乗ってきた半鋼製電車。映画にも描かれた青いロングシート、木製の窓枠が特徴的な「鉄道博物館」のクモハ40を徹底取材しています。

『シン・エヴァンゲリオン劇場版』の感動とともに訪ねて欲しい宇部新川駅の旅を特集



エヴァンゲリオンの結末を見届けたら、その感動とともに訪ねて欲しいのが山口県宇部市の宇部新川駅周辺。宇部市の中心地であり、工業地帯の玄関口、そして庵野秀明氏の出身地でもあるこの街で、エヴァンゲリオンの面影を探す旅を取材しています。

## 【目次】

- Introduction 『シン・エヴァンゲリオン劇場版』のインパクトありすぎる鉄道世界へ
- 『シン・エヴァンゲリオン劇場版』の世界
- 扇形車庫に転車台、懐かしい車両が勢ぞろい第3村と鉄道
  - ・ 旅鉄が紐解く第3村の配線図
  - ・ 第3村車両 FILE
  - ・ まるで第3村が広がる!! 天竜二俣駅、潜入
  - ・ 公衆浴場、第3村
  - ・ 本が読める、電車
  - ・ 廃車両の中心で、生活しているケンスケ
  - ・ SMALL WORLDS TOKYO に展示中の「第3村ミニチュアセット」に迫る!
- エヴァンゲリオン入門
- ヴィレとネルフの戦いの場 パリの鉄道
- シンジとゲンドウが乗った半鋼製電車の世界
- 『シン・エヴァンゲリオン劇場版』の感動とともに訪ねたい JR 宇部線宇部新川再訪記
- TOPICS!
- STORE INFORMATION!
- 「新幹線変形ロボ シンカリオン」にシンジや 500TYPE EVA が登場!
- 幻の JR 東日本エヴァンゲリオン スタンプラリースタンプ一挙公開!

## 【書誌情報】

書名：『旅と鉄道』2021年増刊8月号「シン・エヴァンゲリオンと鉄道」

仕様：A4変型判・80ページ

定価：1320円（税込）

発売日：2021年7月27日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/2SsplZe>

©カラー

©カラー／Project Eva.

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当：真柄

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: [tabitetsu@temjin-g.co.jp](mailto:tabitetsu@temjin-g.co.jp)

URL : <https://temjin-g.com/>